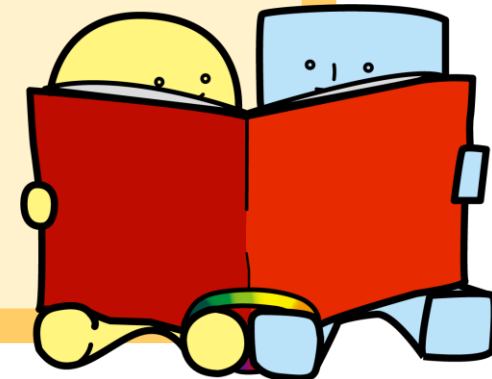


# 令和5年度 障がい者団体活動助成 - 活動報告 -

## 助成を受けた団体

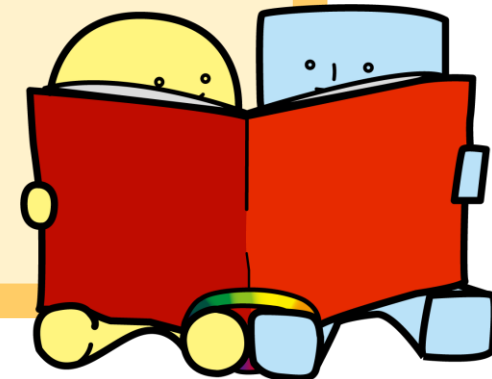
- つばさ音楽クラブ
- サークルジャンプ・モモの会
- ひまわり友の会
- 武蔵野市障害者福祉協会

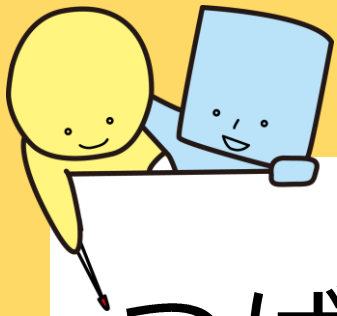


# 令和5年度 障がい者団体活動助成 - 活動報告 -

## 助成を受けた団体

- 武蔵野市肢体不自由児者父母の会
- 武蔵野市視覚障害者福祉協会
- 武蔵野市聴覚障害者協会
- 第二金曜会





# つばさ音楽クラブ

事業名 知的(身体)障がい者のスキルアップ音楽活動

開催回数

合計回数:16回  
4月、5月、6月(2日間)、7月、9月、10月、11月(2日間)、12月(3日間)、1月、2月、3月(2日間)

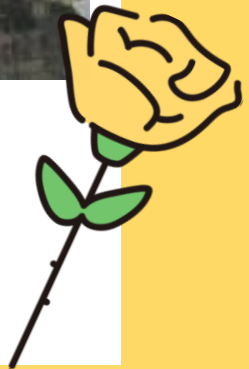
## 活動内容・目的

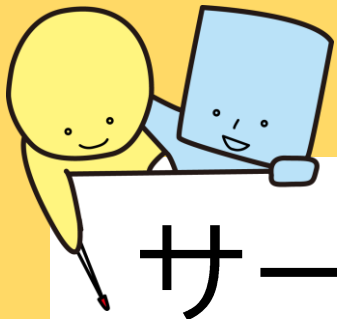
ハンドベル、楽器(フルート、太鼓、シンバル、タンバリン、鈴、カスタネット、トライアングル)演奏練習、クリスマスコンサート・自主イベント音楽会・市民音楽会の開催

重度の障がいがあったとしても、真剣に指導することにより驚くべきスキルアップ効果があります。本人たちも達成感を得ることができて、自信につながります。舞台での発表は障がいのない一般人を感動させる力もあり、練習の成果を発揮します。一人でも多くの方々に障がい者の可能性を感じていただく事業です。

## 募金に協力していただいた方へのメッセージ

皆様方からのご協力による募金は、大切に使用させていただきました。年々、障がい者メンバーの人たちの中には、様々な事情が出てきてわずかな年会費を払えない方もいて、ますますお金が必要な状況です。彼らが一生懸命働いてもごくわずかの工賃しか彼らには支払われません。指揮・指導・ピアニストには少なくとも謝礼金が必要ですが、大変素晴らしい指導をしてくださいます。是非舞台も見に来ていただければと考えておりますので、今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。





# サークルジャンプ ・モモの会

事業名 音楽療法講座

開催回数 合計回数:69回(1日3回開催)  
4月(2日間)、5月(2日間)、6月、7月(3日間)、8月、  
9月(2日間)、10月(2日間)、11月(2日間)、  
12月(2日間)、1月(3日間)、2月、3月(2日間)

## 活動内容・目的

- ・音楽活動を通して療育活動を行う。
- ・障害をもった当事者達が地域で安心して過ごせる居場所確保。
- ・親同士の親睦。

音楽を通して情緒の安定、身体機能の改善や維持、感覚統合のコントロールや促進を得る。

役割分担や順番を待つことによって、社会性を育み、自己表現の幅を広げる。

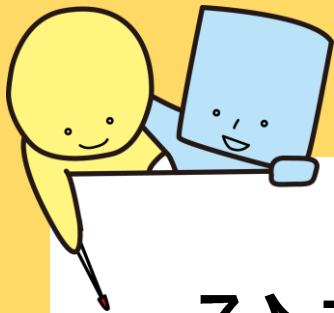
クラスのメンバーの仲間意識や協調性が育つ。

## 募金に協力していただいた方へのメッセージ

音楽療法活動を始めて十七年目になりました。活動を始めた当初から参加している小学生だった子供達は市内の作業所に通う社会人になりました。ハンディを持っている当事者は社会人になっても休日を家族と一緒に過ごすことが多く、地域での居場所が少ない為、この活動は地域活動としても貴重な活動になっております。

募金をしてくださった多くの方々のおかげで、長きにわたり活動を続けることができていることに心から御礼を申し上げます。





# ひまわり友の会

事業名 令和5年度日帰り歩行訓練

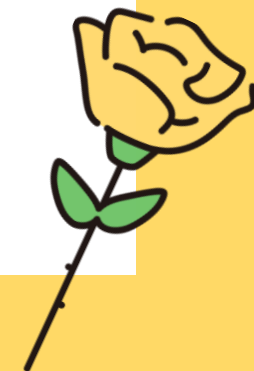
開催回数 病気、怪我人によるキャンセルが続出し、中止

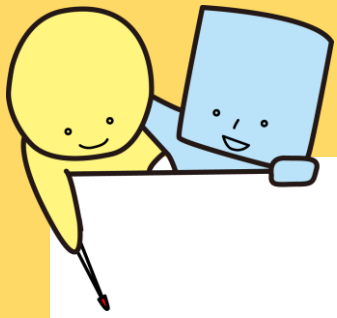
## 活動内容・目的

ひまわり友の会（元ひまわり作業所）の心身障害者とボランティア（元補助員他）が、お互いに協力しあい、リハビリを兼ねて親睦と交流を図る事業。

## 募金に協力していただいた方へのメッセージ

会員の年齢も高齢化し、病気、怪我也多くなり、人数が集まらず、残念ながら中止せざるを得なくなりました。本当に残念です。誠にありがとうございました。





# 武蔵野市 障害者福祉協会

事業名 令和5年度「リフトバスの旅行会」(日帰り旅行)

開催回数 1回  
開催日時: 令和5年11月12日(日)

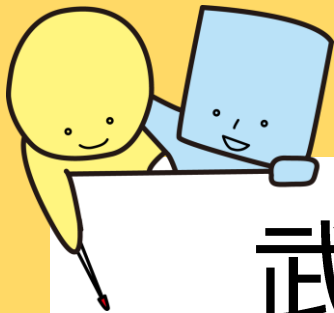
## 活動内容・目的

外出に多少の困難のある障害者の貴重な旅行機会となる事業。体験で見聞を広め、会員同士の交流を深め、明日への活力になる。

募金に協力していただいた方へのメッセージ

募金者の方々、募金を集めてくださった方々、寒い中で本当にありがとうございます。皆さまのご支援に心から感謝いたします。





# 武蔵野市肢体 不自由児者父母の会

事業名 会報誌『イマジン』発行

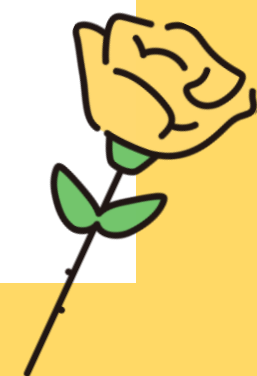
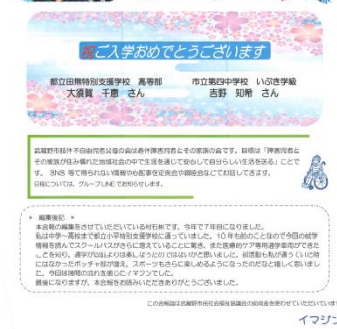
開催回数 1回  
令和5年11月発行

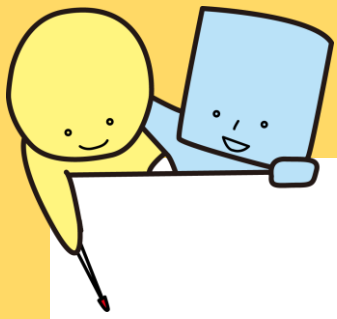
## 活動内容・目的

会報誌制作。会員への情報提供とともに市民の方にも私たちの活動や障害児者への理解を深めていただくため、毎年工夫を凝らしながら制作している。今年写真は多く掲載し、見ただけで活動の雰囲気分かるようにした。

## 募金に協力していただいた方へのメッセージ

日頃より、障害のある子どもたちにご理解、ご支援をいただきましてありがとうございます。  
私たちの会は、実際に顔を合わせて近況報告やちょっとした困りごとなどをお話できる会です。  
しかしながら、最近はSNSが盛んになり、活動に賛同する会員の減少に悩んでいます。  
このような募金活動は私たちの活動の支えになっております。本当にありがとうございました。





# 武蔵野市 視覚障害者福祉協会

事業名 ラン・ピカコンサート ふれあい楽団コンサート

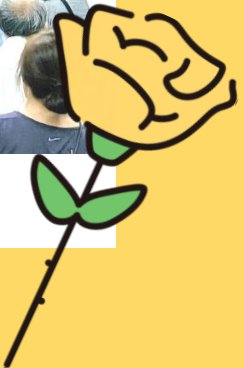
開催回数 3回  
7月、9月、3月

## 活動内容・目的

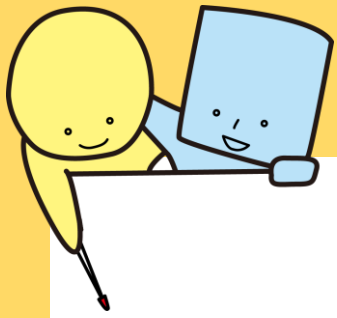
視覚障害者の交流会  
地域の方々との交流と会員の交流、親睦を深めるための事業

## 募金に協力していただいた方へのメッセージ

当協会では、昨年度は助成を受けて音楽会を3回にわたり実施いたしました。長く続いたコロナも下火になり、吉祥寺南町コミュニティセンターにて会員および市民の皆さまと久しぶりに顔を合わせ、当日は皆さまとご一緒に歌謡曲、演歌、唱歌など、各種楽器の生演奏で歌い楽しい時間を過ごすことができました。大変有意義な時を一緒に過ごすことが出来たこと、感謝いたします。ありがとうございました。







# 武蔵野市 聴覚障害者協会

事業名 手話事業

開催回数 7回  
10月、1月、2月(4回)、3月

## 活動内容・目的

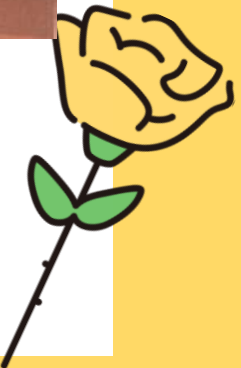
手話技術の普及ではなく心のバリアフリーをめざし、聴覚障害者への理解を深める事を目的とする事業。  
ミニ手話コーナーは参加者に好きな物や名前を聞いて、その手話表現や指文字を指導。  
講演会はテーマ「手話との出会いを振り返って」「聴覚障害者の理解と手話普及」を開催。  
試験対策勉強会は、手話通訳養成クラス進級試験と市内登録手話通訳者認定試験のため手話表現と読取り技術を指導。

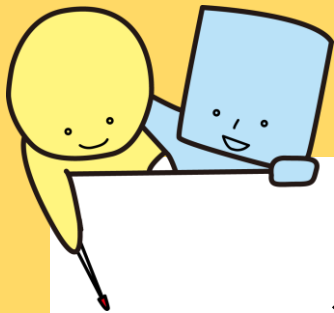
## 募金に協力していただいた方へのメッセージ

当会は聞こえない人だけではなく聞こえる人も一緒に活動に携わっております。武蔵野市や武蔵野市民社会福祉協議会の手話講習会にも講師や助手として協力しております。

「手話言語法」や「情報コミュニケーション法」の制定を求めるなど、福祉向上をめざし、市民の皆さまに聞こえないことへの知識と理解を深める活動をこれからも続けてまいります。

皆さまの暖かいご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。





# 第二金曜会

事業名 精神障害当事者・家庭を孤立させないようにする家族会活動

開催回数 10回  
毎月1回開催、10・11・2月は別途講演会・相談会を開催

## 活動内容・目的

毎月の例会では支援事業者などを通じて現在つながりのない家族の参加を募っている。他にも研修会、講演会、施設の見学、他地域家族会との交流等で、地域の状況を知り今後の活動に活かす。

関係機関の協力などで学習会を行い、社会資源の情報を得て共有しているほか、「当事者の生活」や「親なき後の今後」の安心に繋げる。

市議会及び東京都家族会連合会(つくし会)との連携により、要望を反映する機会を作る。

## 募金に協力していただいた方へのメッセージ

武蔵野市では、こころの病で自立支援医療を受けながら精神科通院している人が2千人を超えています。自立支援医療の申請をしていない方を含めると年々増加しているとのこと。こころの病が身近な病気となっている昨今、当市でもたくさんの当事者や家族が苦しんでおります。同じ悩みを抱える家族を支える会としております。

当会の活動は皆さまの志に支えられて成り立っており、深く感謝しております。当事者、家族、そして一般市民の方々も共に笑顔になれるよう、活動資金として大切に活用させていただきました。

